

単元名 曲の特徴を生かして歌おう
配当時間 2時間

- 単元の目標** (1) 言葉の発音と5度の跳躍に応じた発声との関わりを理解するとともに、全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付けることができる。
- (2) 言葉の発音と音域に応じた発声との関わりを理解し、全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫することができる。
- (3) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

11260303_001

【教材名】 You Can Fly! (上 P.12～P.13)

【準備等】 範唱音源、パート別音源、デジタル教科書

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|--|---|
| <p>1 主旋律を担当するパートを確認する。</p> <p>★他声部との響き合いを大切に歌おう。</p> <p>○模範演奏を聴き、曲の雰囲気をつかむ。</p> <p>○パートに分かれて前半を歌い、主旋律を担当しているパートを確認する。</p> <p>○同じように後半を歌い、主旋律を担当しているパートを確認する。</p> <p>2 曲の山場とパートの役割を考え、曲にふさわしい表現を追究する。</p> <p>★曲にふさわしい表現を工夫して豊かな合唱をしよう。</p> <p>○曲の山場を考える。</p> <p>○響きやバランスを感じ取りながら、グループとしての表現を工夫する。</p> | <p>・主旋律の現れ方や強弱の設定などから、楽曲の特徴を考えさせる。</p> <p>【評】これまでの合唱活動で得た知識や技能を生かして楽曲分析する活動を通して、「知識」を評価する。</p> <p>・主旋律を担当しているところを考えながら音取りをしていく。</p> <p>・各パートの練習用音源を活用し、音取りを丁寧に行わせる。</p> <p>・教科書に主旋律と考えた部分をマーキングさせる。</p> <p>・デジタル教科書を活用し、楽譜を提示しながら、学級全体で主旋律を担当するパートを確認できる。</p> <p>【評】各パートの役割を生かすための工夫を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・各パートの主旋律の現れ方や強弱の設定などから、曲の山場を考える。</p> <p>・後半の5度の跳躍や英語の発音、発声を意識しながら、曲にふさわしい表現を工夫する。</p> <p>・各パート数名ずつのグループで、これまでの学習で整理した内容を生かし、表現を工夫する。</p> <p>・工夫した内容を楽譜に書き込ませ、グループとしての表現を確認させる。</p> <p>・グループで歌唱表現を発表し合うことで、曲にふさわしい表現を追究させる。</p> <p>・シンコペーションと歌詞の関わりや男声の高音域の表現技能、休符による曲想の表現について考えながら追究させる。</p> <p>【評】仲間とともに曲にふさわしい表現を模索しながら練習する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> |

【 備 考 】

英語の発音、印象的な5度の跳躍、曲の山場に注目しながら、主旋律を担当するパートを確認し、全体の響きを考えながら歌唱表現する技能を身に付ける。シンコペーションのリズムや旋律の反復、強弱の変化と効果を工夫しながら、主体的・協働的に合唱活動に取り組むことを目指す。

【共通事項】 リズム・速度・旋律・テクスチュア・強弱・構成